

ブドウ畑における BOMBARDIER 品種. テンプラニーニョ

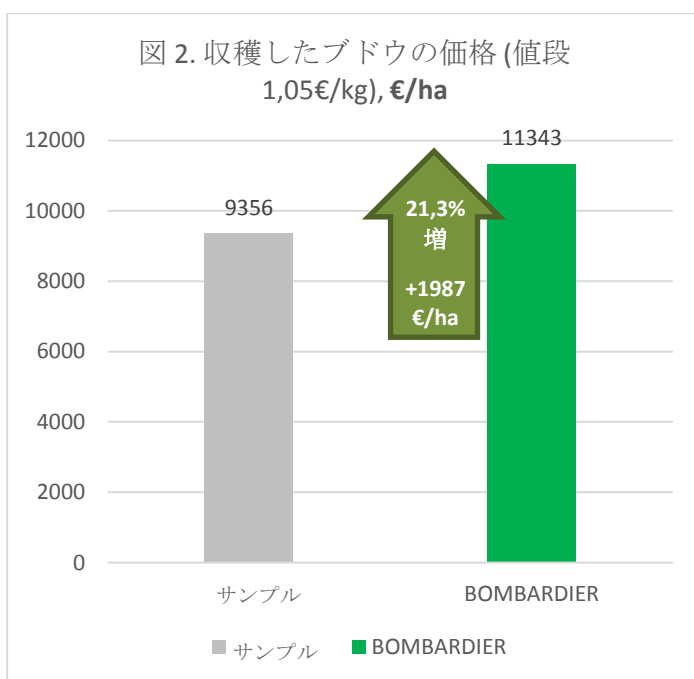
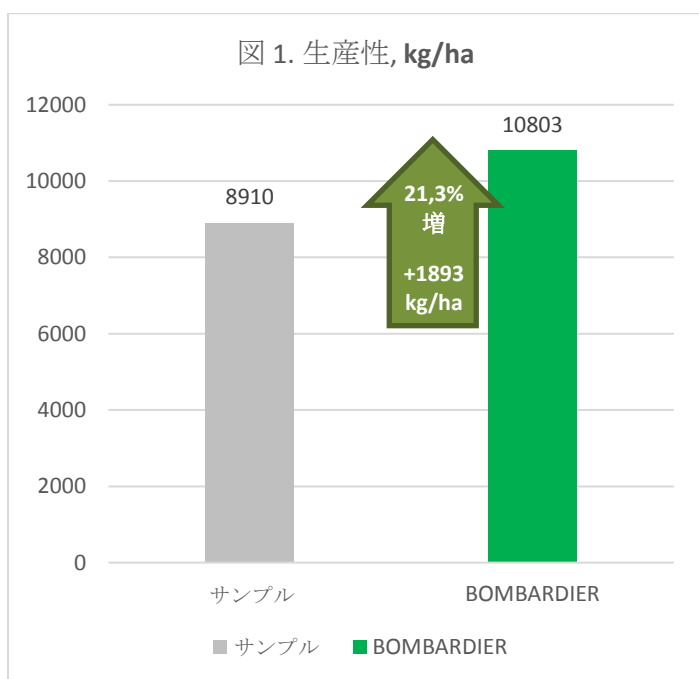


図3. ブドウ畑のつるの様子。品種テンプラニーニョ、テスト最終頃 (2016年10月11日)。

1. 結論

より大きな生産性と売上高;
植物のより力強さ;
より多くの量と、ブドウの品質を維持する房の口径;
より数の少ない非生産性の植物;
経済的で環境への優しさを伴う、より大きな栽培の持続性

2. 結果

図 4. BOMBARDIERでのブドウ畑、テンプラニーリョ品種におけるテストによる、それぞれ異なったパラメーターの要約テーブル

パラメーター	サンプル	BOMBARDIER	差	結果
生産性, kg/ha	8910	10803	↑ +21,25% (+1893 kg/ha)	生産性
非生産的な植物の割合(白化、あるいは品質のあるブドウを生産しなかったもの), %	8,4	6,1	↓ -27,38% (-2,3%)	生産性 品質
1つるにおいて収穫されたブドウの重量, kg	3,665	4,335	↑ +18,28% (+0,670 kg)	生産性
植物1つあたりの房の数, 単位	13,58	14,83	↑ +9,2% (+1,25 racimos/pl)	生産性
一房においての平均重量, g	269,89	292,31	↑ +8,31% (+22,42 g)	生産性
溶解性固形, ブリックス度	22,8	23,2	↑ +1,75% (+0,4 °Brix)	品質
収穫されたブドウの値 (値段 1,05€/kg), €/ha	9356	11343	↑ +21,25% (+1987 €/ha)	経済的

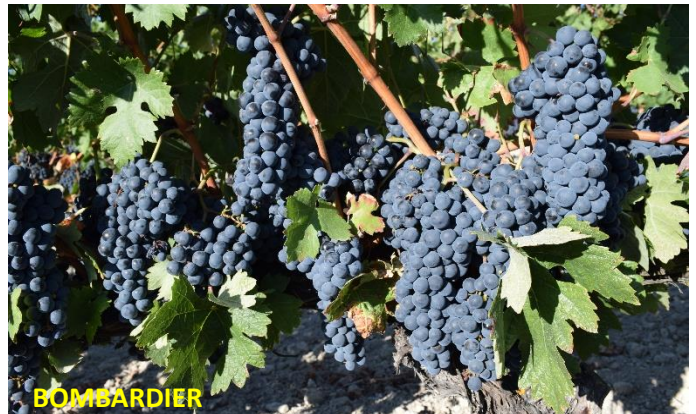


図 5. テスト最終頃のブドウの房の様子。サンプルのものは、ベリーの大きさが最高に良い状態になっていなく、そのため房も一杯にならなかった。一方で、BOMBARDIERによるものは、ベリーが良い大きさに成長していて、房も良く一杯になっており、より重量も増しました。

図 6. 非生産性の植物の割合, %

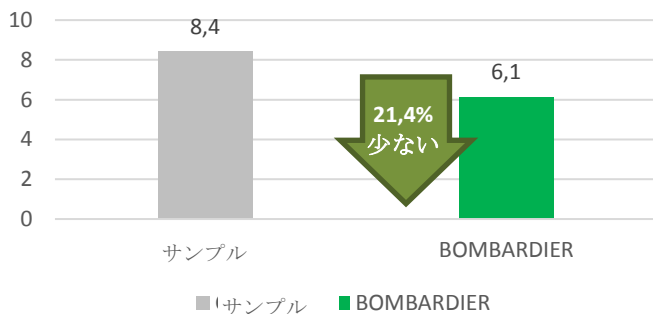


図 7. 1つるにおけるブドウの重量, kg

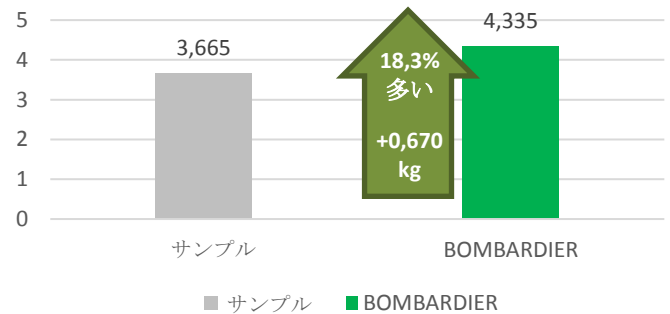
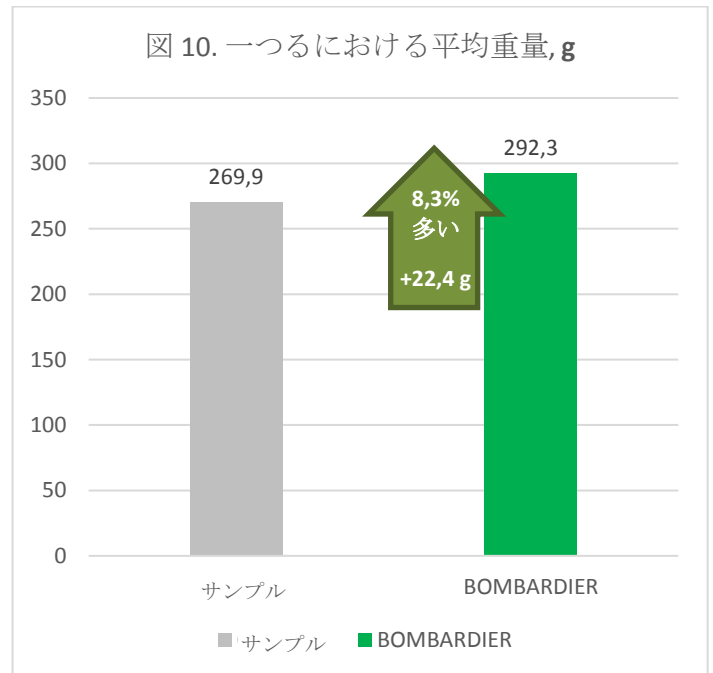
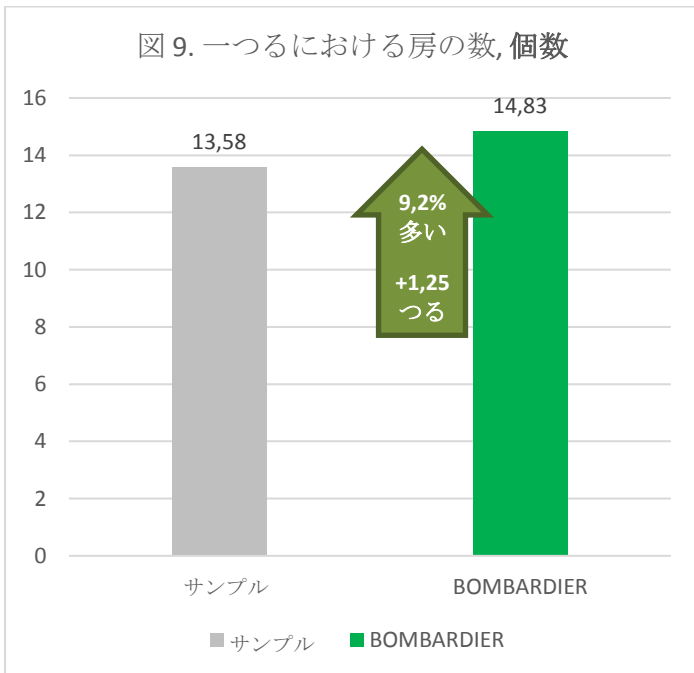




図 8. テンブラニーリョ品種のブドウ畑のつるの様子。テスト最終頃 (2016年10月11日頃)。



BOMBARDIERで処理を受けた植物は、より作物全体の大きな活力を示しています。(図 3, 5, 8) それゆえに、27,3% より少ない量の非生産性つるの量となりました。(図 3, 4, 6). 一つるにおける生産性のある房の量は、9,2%も増加しました。(図 9) そして一房の平均重量も、8,3%の増加となりました。(図 10) それは、生産性を1893 kg/ha増加、もしくは21,3%増加させます。(図 1). また、BOMBARDIERによって、ベリーの糖分度を改良しながらブドウの品質も増加しました。(図. 4) これら全ては、農家が1ヘクタールあたり1987€以上を得ることができる、より多くの売上高となります。

BOMBARDIER の利用は、より持続的で収益性のあるブドウ畑の耕作をさせてくれます！

3. 製品の説明

BOMBARDIER は、高濃度アミノ酸(16,5% p/v), 窒素(10,7%), フルボ酸(29,3%), 他炭水化物(7,9%) 及び、有機物(76,7%), からなった有機生物刺激剤です。特に次のようなケースでの使用を推進します。:

1. 根の成長、発芽、開花 (野菜のみ) または果実の肥育等の、植物の成長における重要な瞬間
2. 不利な状況 (移植, 雹, 霜, など...) における早い克服
3. ストレス状況下において、植物の手助け、また栄養成長において、細胞形成をより改善させるために、エネルギー埋蔵量を生成します。

BOMBARDIER の葉からの投与は、殺虫剤や殺菌剤の適用の効果を増強します。

この製剤は、溶解性や詰まりの可能性に関するすべてのテストを合格しました。

葉の農業作物では、**BOMBARDIER** の投与を、主に栄養成長段階において施行することをお勧めします。栽培作物が、連続してサイクルするものである場合、反復回数は、土壌の状態や、作物のストレス度、また環境状況によって変わります。

投与については、: 5-10 L/ha の用量を滴下 (10-15 L/ha の用量を水田灌漑); ショック処理に 20 L/ha; 葉の処理においては 1-3 cc/L です。



4. 試験のデータ

作物: ワイン醸造のブドウの木、テンプラニーリョ品種
場所: キンタニージャ・デ・オネシモ、リベラ・デ・ドウエロ、ヴァリャドリ、スペイン

試験区の表面積 0,7ha.

植木年度: 1994. 栽培密度: 2564 つる/ha (3x1,3m).

非常に石灰質の土壌粘土ローム (11,93% の活性石灰岩, 23,74% の炭酸塩), と少しの有機物質 (1,19%) とアルカリ性pH(8,1). 滴下にて.

発芽日時: 2016年4月

開花日時: 2016年6月.

収穫日時: 2016年10月11日

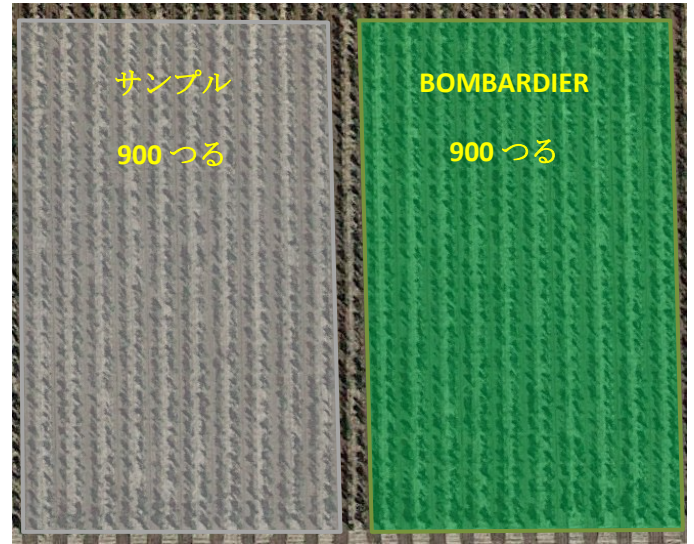


図 11. 試験区の図式

5. 試験の説明 (図 12)

1) サンプル;

2) **BOMBARDIER**, 1回に10 L/ha の用量を4回

投与日時: 2016年の4月18日, 5月12日, 7月6日, 8月8日

面積の分散: 2 部門 で各 3510 m²

6. 分析パラメーター

- 生産性, kg/ha
- 非生産性植物の割合 (白化、また 品質のあるブドウを生産しなかったもの), %
- 一つにおける収穫されたブドウの重量, kg
- 植物 1 つにおける房の量、個
- 一房の平均重量, g
- 可溶性固形, ブリックス度
- 収穫されたブドウの価格 (値段 1,05€/kg), €/ha

それぞれ分散された場所から、適当に選別された 10 個の植物の測定を実行しました。

